

— 「外来環」 「か強診」 「歯援診」 認定研修会 —

「口腔機能低下症（オーラルフレイル）・
摂食嚥下障害を学び適切で安全な
（在宅）歯科医療を提供する！」



岩淵 博史 先生

国際医療福祉大学病院
歯科口腔外科教授



菅 武雄 先生

鶴見大学高齢者
歯科学准教授



石井 良昌 先生

日本歯科大学客員教授



花田 信弘 先生

鶴見大学名誉教授



石垣 佳希 先生

日本歯科大学附属病院
総合診療科教授



豊福 毅 先生

口腔機能向上推進
協会理事長

今年度の健口管理士認定研修会は、超高齢社会における大きな社会的問題の一つである「在宅歯科診療」と「口腔機能低下症」をテーマとして取り上げます。

「在宅歯科診療における摂食嚥下障害」の第一人者である鶴見大学高齢者歯科学准教授 菅武雄先生に認知症を含む高齢者の心身の特性や在宅歯科診療におけるポイントを、また「臨床歯科栄養学」の第一人者の鶴見大学名誉教授 花田信弘先生に「高齢期における歯科と栄養の視点や歯科疾患の継続管理の必要性」についてお話し戴きます。また外来環等対応セミナーとしましては、口腔機能低下症、コロナ禍における感染対策、歯科診療における緊急時対策を含めた安全管理対策について解説致します。いずれのテーマも明日からの日々の歯科診療に役立つ内容であると自負しておりますので、どうか奮ってご参加して戴きますようお願い致します。

2022.1.20~2.20 (1ヶ月間 WEB 配信)

受講資格



対象 / 歯科医師・歯科衛生士・スタッフ、口腔機能に関わる医療職

研修方法 / WEB 配信（1月20日～2月20日1ヶ月間）

受講料 / 歯科医師：健口管理士・会員 10,000 円、非会員 15,000 円

歯科医療関連職：健口管理士・会員 3,000 円、非会員 5,000 円

※詳細には、(NPO) 日本・アジア健康科学支援機構ホームページ (<https://npo-jahso.org/>) をご参照下さい。

定員 / 200 名（含む、歯科衛生士 50 名）

上記の研修単位としての申請および修了証発行には視聴順番は問いませんが、すべてのプログラム（各 40 分）の視聴が必須です。

また、健口管理士資格取得には、別途認定審査が必要となりますので、ご確認ください。

健口管理士とは? <https://npo-jahso.org/index.php/summary#summary-03>

お申し込みはこちらから

スマートフォンやタブレット等からお申込みいただけます。



主催



NPO 日本・アジア健康科学支援機構

〒115-0055 東京都北区赤羽西 6-31-5 (株)学術社内 TEL : 03-5924-1233 FAX : 03-5924-4388